

公表日

令和7年1月30日

事業所名

こぼんはうすさくら 下戸祭教室

保護者等数(児童数) 3名

回収数 3件(割合 100%)

		チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3	0	0	0	・子どもの人数が多いが、野外活動を取り入れたり工夫している	・部屋のスペースに限りがあるので、野外活動等を取り入れながら工夫したいと思います
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	1	2	0	0	・職員が何人いて、専門職の方が何人いるか分からない	・おたよりで、発信したいと思います
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	0	0	0	・お教室が2部屋あり、お教室ごとに玩具も違うので、子どもにとって楽しめる	・お子様の特性も踏まえ、日ごとに部屋を分けています
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3	0	0	0	・いつも、綺麗になっており、お掃除も行き届いています	・消毒・換気の徹底をしています。掃除チェック表を確認しています。気持ちよく過ごして頂けるように整理整頓を心掛けています
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等にに応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2	1	0	0	・モニタリングなどに時間をかけて子どもの相談に乗ってくれてありがたいです	・お子様や保護者の悩み等に寄り添いながら一緒に解決に繋げられたいです 今後も、悩み事など傾聴して寄り添っていきたいと思います
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3	0	0	0		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3	0	0	0	・子どもの特性を理解しての支援をよくしている	・お子様の特性を踏まえ、アセスメントシートを基に支援計画を作成して参りたいと思います
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	0	0	0		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。					・支援計画に基づいて支援をおこなって頂いています	・支援計画やアセスメントシートを基に支援をおこなっています。お子様の必要とされている課題を明確にして取り組んでいます
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3	3	0	0	・長期休みでは、楽しいイベントや沢山の外出を取り入れて頂いています	・お子様達が楽しい・また行きたいと思えるような活動を今後も検討していきたくと思います
保護者 への 説明 等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	0	0	0	0		・現在は、検討していません
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	0	0	1	2		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2	0	1	0	・丁寧に説明して頂きとても、分かりやすかったです	・出来るだけ、分かりやすく丁寧な説明をしたいと思います
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	0	1	1		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	2	1	0	0	・連絡帳だけでなく、送迎時等で子どもの様子が聞けて安心しています	・これからも、お子様の様子、発達の状況等共通理解していきたいと思っています
	16	定期的な、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	0	0	0	・困った時は相談させて頂いています。いつも、長い時間話を聞いてくださりありがとうございます	・保護者様の悩み等に寄り添い少しでも支えになれるようお子様の成長を支えて参りたいと思います
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2	1	0	0	・いつもよく見て頂き助かっています	・今後も、お子様の特性を理解しながら支援していきたいと思います
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	0	1	2		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	0	0	・相談すると、すぐに対応して頂いています。すぐに対応して頂いているので、子どももスムーズに通所出来ている	・ご意見や相談等は出来るだけ早く対応できればと思います。職員全員で共通理解して対応するように心掛けています
保護	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	0	0	0	・連絡帳で子供の様子を分かりやすく書いて頂いている	・連絡帳だけでなく、送迎時や場合によっては、お電話でお子様の状況等お伝えしています

自 己 の 説 明 等	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	0	・配慮されていると思う	・鍵付き書庫で保管しています
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2	0	0	0	・定期的な避難訓練をされている	・年に研修・訓練を実施しています。おたよりや写真で分かりやすく発信していきたいと思います
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2	0	0	0	・避難訓練が実施されています	・年に研修・訓練を実施しています。おたよりや写真で分かりやすく発信していきたいと思います
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	0	0	0	・早急な対応をいただいています。電話での対応もすぐしてくれます	・速やかな対応を心掛けています。現状をすぐに保護者様にお伝えして早急な対応をしていきたいと思っています
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	3	0	0	0	・職員との信頼関係も出来ており、安心して通所しています	お子様にとって、不安な気持ちがないように信頼関係を大切にしています
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	3	0	0	0	・仲の良いお友達と遊べる事を楽しみに通っています	・楽しい・また行きたいと思えるように職員一同療育をしていきたいと思っています
	29	事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	0	・とても、満足しています	・これからも、質の良い療育が出来るように精進していきたいと思っています

公表日

令和7年 1月 日

事業所名

こぼんはうすさくら 下戸祭教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・物の配置、危険のない様に環境を調整している	・危険がないように、環境調整を整える
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	・限られた人数で、連携を取り合いながら支援をしている	・職員が少ない日は、出入口の配置を特に徹底する
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	・大きな段差等は、踏み台を置くなど工夫している	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・こまめな消毒をおこない、危険がないかを踏まえ環境設備をおこなっている	・活動に応じて、テーブルを移動したりする
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	・部屋が2部屋あるので、場合によって部屋の調整をおこなっている	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	1	・職員共有のノート作成をする	・ミーティングの機会を設け、意見に傾聴する姿勢を大切に、情報の共有や報告を認める
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・実施している	・年1回おこなうようにする
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・定期的実施して、意識の向上に努めている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	・研修セミナーなど、参加希望者は参加している	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・月1回で、月間プログラムを作成している	・お子様でも分かりやすい、プログラムを作成する
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	・お子様・保護者の気持ちをくみ取りながら作成している	・丁寧にアセスメントを取り、ニーズに合わせて考えるようにしている
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0		
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・個々に合った支援を大切にしている	・計画に沿っておこないながらも、日々の状況に応じて柔軟に支援できるよう工夫していく必要がある
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・基本児発管が作成しているが、お子様や職員に意見を聞きながら作成している	・職員で話し合い、個々の発達に合わせて月案を考慮している
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・お子様の意見を聞きつつ色々参考にしていきます	・お子様のリクエストや好きな活動を取り入れながら作成している
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・個の活動と集団の活動にメリハリをつけている	・職員の見守りの中で、子ども同士のコミュニケーションを大切にしている
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・ミーティングは、毎日必ずおこなっている	・ミーティングを必ずおこない、一日のスケジュールを各グループで話あっている
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	・申し送りが出来るように、職員共通の連絡ノートで共有している	・緊急があることに関しては、児発管に報告して対応をおこなう
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・ミーティング用ノートを活用している	

	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	・半年に1回、モニタリングを実施している	・モニタリング以外でも、連絡帳などやりとりをしている	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0			
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	2	0			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	0			
	30	(自立支援)協議会なども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	0			
	31	(31は、事業所のみ回答)					
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	1			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	2			
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	・傾聴とコミュニケーションを心掛けてい	・お子様の様子を伝えることで、保護者様が安心出来るようにコミュニケーションを大切にしている	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0				
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	・契約時に出来るだけ、分かりやすく丁寧な説明をおこなっている	・ご理解して頂けるよう、丁寧な説明をおこなう	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	・内容を把握して頂けるようお子様の様子合わせてお伝えしている	・支援内容に基づきながらお子様と保護者様のニーズに合わせて支援計画を作成し確認して頂いて同意を得ている	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	・モニタリング、送迎時、連絡帳などで相談がある場合は保護者様の相談に寄り添いながらお伝えしている		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	3	・検討していない		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	・どんなことでも耳を傾け、解決策と一緒に考えています	・保護者様からのご意見に関して、耳を傾けるようにしている	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	・鍵付き書庫に保管している	・取り扱いには、十分注意をしている	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	・ゆっくり丁寧にお伝えし、おたより等で伝達している	・モニタリング時などで、ご意見に耳を傾けている	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3			
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	・マニュアルを作成している	・定期的に訓練している	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	・実施している	・定期的に訓練している	

非常時等の対応	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	・アセスメントシートで聞き取りしている	・職員全員が把握出来るように職員全員周知を徹底しています
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	・医師の指示書がある場合は、それに従い対応しています	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	・実施している	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	・小さなことでも記載して、周知している	・ヒヤリハットの事例を振り返り、改善に繋げている
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	・虐待マニュアルを確認している	・マニュアルをもとに研修を開催しています
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0		